

共同プレス発表骨子(仮訳)

平成26年6月11日

- 日豪首脳会談で確認された、両国の戦略的パートナーシップを新たな特別な関係に引き上げる意思を再確認。
- オーストラリアは、国際協調主義に基づく「積極的平和主義」に関する最近の日本の取組を歓迎。また、集团的自衛権の行使や国連PKOへのより積極的な参加に係る問題の検討、防衛装備移転三原則の策定を支持。
- 防衛装備品及び技術の移転に関する協定交渉の実質合意を確認。最初の科学技術協力分野として、船舶の流体力学分野に関する共同研究の準備状況につき議論。
- 共同訓練の強化等二国間の安保・防衛協力を新たな段階に引き上げることを、日豪両首脳に対し提案。
- サイバー協議の2014年後半の双方に都合がよい時期でのキャンベラ開催を歓迎。宇宙セキュリティー等のその他様々な分野における協力強化の重要性につき議論。
- 2014年後半の「アルバニー船団記念式典」への海上自衛隊艦艇参加に向けた段取りを再確認。
- 太平洋地域での協力強化のための戦略を作成することを決定。フィジー、ブーゲンビル自治州につき、緊密に協力していく意図を確認。
- それぞれの米国との同盟関係が地域の平和と安全に著しく貢献していることを再確認し、米国のリバランス政策を強く支持。
- 法の支配の促進の重要性を再確認し、地域の平和と安定、妨げられない貿易、並びに公海における航行及び上空飛行の自由の重要性を確認。東シナ海及び南シナ海で現状を一方的に変更するための力の使用又は強制に強く反対。紛争等の平和的解決の必要性を強調しつつ、南シナ海の効果的な行動規範(COC)の早期合意を呼びかけ。
- 地域の不安定要因となっている北朝鮮への懸念を強調。非人道的かつ専制的な人権政策を終局させ、未解決の拉致問題に取り組むよう呼びかけ。
- フィリピン台風被害やマレーシア航空機搜索事案における優れた協力を認識。
- EASの強化やARF、拡大ASEAN国防相会議(ADMMプラス)、ASEAN海洋フォーラム拡大大会合での協力を表明。

(了)